



「お互いに発表しあいました。それによって、みんなで意見交換。限られた予算の中で何を大切にすべきなのか? 思いも高まって、カンカンガクガク白熱した意見交換となりました。」

4月21日金曜日、前の晩に季節外れの雪が舞った肌寒い春の日の夜、下呂市民会館2階の大会議室で、8回目の南飛騨総合健康アリーナ(仮称)ワークショップ(WS)を行いました。
今年度さいしよのWSということもあり、新メンバー6名も加入して、パワーアップ! この日の参加者は、事務局やスタッフもあわせ総勢41名でした。
はじめは前回のあらひ。その後、設計チームから最終案に向けてまとまりつつある「基本設計案」について、スライドを映しながらの説明がありました。
つづいてグループワークでは「ホールアリーナ」棚田テラスの3班に分かれて話し合い。図面を囲んで、設計者や専門家と話し合いながら、評価できる点や「こうしたらもっと良くなる!」を検討し、お互いに発表しあいました。

夢や思いを「カタチ」に
限りある予算の中で:



南飛騨総合健康アリーナ(仮称)ワークショップ

WS8 「骨格はこれでOK? 基本設計案の確認」



設計案の提案説明



当初予算に見合うよう検討中の設計案についてスライドショーや模型で説明。

- ホール
 - ・800席。前舞台の昇降で450~650席の小さなホール空間にもなる
 - ・楽屋面積をコンパクトにし、2層配置
 - ・舞台の面積(奥行き)及び全体を縮小
 - ・アリーナ
 - ・バスケ2面、バレー3面の競技面積を確保しつつ、ゾーン全体を縮小
 - ・アリーナ観覧席は、2階四面に固定席。その周囲にランニングコース設置
 - ・棚田テラス
 - ・棚田テラス全体の面積を大幅に縮小
 - ・まめPodは、一列にコンパクト配置
 - ・練習室は、マルチスタジオ(平土間。150席程度)にもなる空間を1階に



意見交換



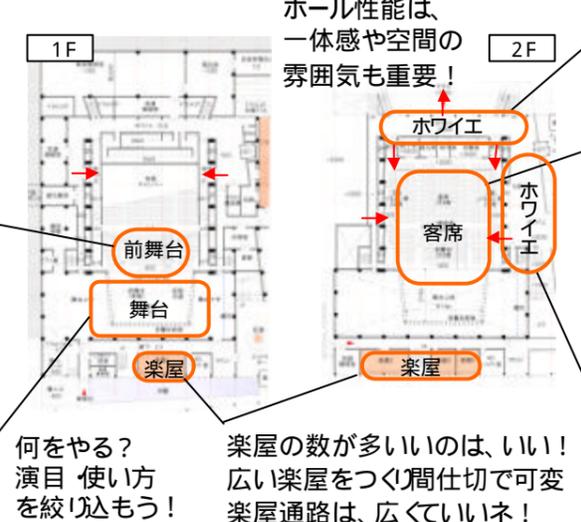
- 参加者: アリーナを小さくしないで!
- 設計者: 各スポーツ種目の公式規定の範囲内です。競技に支障のないように配慮してあります。
- 参加者: アリーナは、下呂観光の目玉。3000人は収容したいな!
- 参加者: ホールは、1000席が理想という話もあった。800席はガマンできる限界。削らないでね!
- 参加者: 観光客相手だけでなく、やはり「市民のための施設」にしてほしい。ホールを中心に...
- 参加者: 棚田テラスや、まめPodも大切です。ホールやアリーナ上部に立体的に構成しては?
- 設計者: ユニークな提案ですが、日常的に使えるテラス上にPod配置することが「コンセプト」です。

ここはイーネット! 評価できる点
= こうしたらもっとよくなる! 改善点

「ブロック別強化委員会 ~ こうしたらもっとよくなる!」

い ホール

ホール in ホールは、魅力だねー!
ホール in ホールはいいと思う!
前舞台の必要性を再度確認したい。音響・照明に無理はない? 大丈夫?
音響反射板も必要



ホール性能は、一体感や空間の雰囲気も重要!
客席(多いvs少ない)
客席数を1000席にできないかなあ...
約300席の多目的ホールが市民に必要!
2階席は少なくてもいい
下手バルコニー席への出入口と、もぎりととの位置関係をもう少し考えた方がいい!

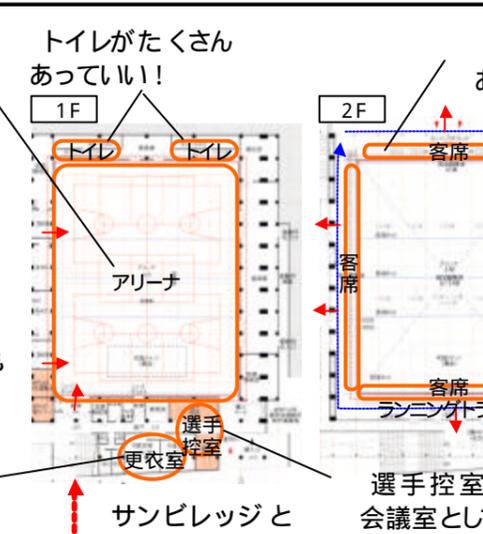


「下呂らしさ」よそにはない魅力を!

ろ アリーナ



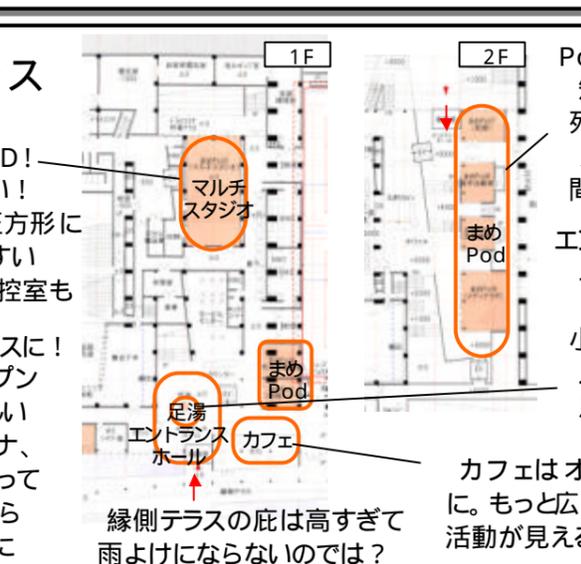
アリーナをもっと広く!
アリーナ面積がもう少し広くなるといい
全国規模の大会誘致ができるもの。それが、下呂温泉にとって一番重要
周辺施設との差別化!
予算削減のためにどんどん規模を縮小するのはナンセンス! どこにでもある中途半端な体育館にならないように!



トイレがたくさんあっていい!
固定観覧席がもう少しあった方がいい(4面)
2階から出入りできるのは便利
「森の中の体育館」というイメージはいいネ!
選手控室が普通の会議室として利用できるところがいい!

は 棚田テラス

自由に使える棚田テラスに!
棚田テラスのオープンスペースがもっとほしい
棚田テラス、アリーナ、ホールが分離しちゃって。もっと融合できたら親子の室内公園的に



Pod もっと楽しく!
矩形のPodが一列に整列では、おもしろくない!
大きな部屋や個室など間仕切りを可変的に!
エントランスを一工夫!
エントランスがせまい!
エントランスの水辺を小さくして公園に!
入口の足湯は良い!
足湯は外の方がいい!



「ジャックとまめPod」

次回予告

第9回 南飛騨総合健康アリーナ(仮称)ワークショップ
WS9 「みんなでいいものにしよう!」
予算内でベストの設計案を。さあ、みんなで!
6月頃? (詳細は後日。乞うご期待!)
今年度も、実施設計に運営計画...WSは続きます!
現在、参加者を募集中です! 右の事務局までお気軽に

ひとことアンケートより

完成が楽しみ / とても難しい話し合いですね / 初めて参加。勉強になった / 予算がない話になり残念。限られた予算内で良い話し合いを / 市の方針をしっかりとすべき / 図面にまだ多くの問題点あり / (ホールかアリーナの) どちらかを削って意見ではないものを提案してほしい / 対立するのではなくうまくいく方向に持っていきたいですね / 行政 議会に予算増額の陳情運動を起こそう! ほか

<発行>
下呂市役所 建設部 建設課 まちづくり推進室
<編集協力>
㈱日本設計 デザイン・コーディネートチーム
<お問い合わせ/事務局>
TEL 0576-52-2000 (内線 214) FAX 0576-52-3676
E-mail: satoshi-km@city.gero.lg.jp